

昔 は焼酎は日本酒と比べると一段下の安酒とのイメージでしたが、この頃では東京でも焼酎は立派な地位を占めています。中にはプレミアがついて1本何万円もする焼酎もあるくらい。

もともと安酒の代名詞となった焼酎は、アルコールを水で割ったような甲種と呼ばれるもの。これに対して現在高い地位を得ているのは、原材料である芋や麦の風味を残した乙種と呼ばれるもの。業界では乙種というとイメージが悪いので本格焼酎と呼ぶ場合もあるとか。

私が初めて焼酎を口にしたのは就職後すぐに九州転勤を拝命した時。熊本「六調子」薩摩「白波」などの焼酎を飲まされ、その強烈な匂いに驚いたものです。しかし、同じ銘柄の焼酎を今求めてもあの当時の強烈な匂いはかなり希薄に。何だか上品になってしまって、いい子ぶってる気がして仕方ありません。焼酎は焼酎らしく質実剛健であってほしい気がします。

♪♪ 焼酎の匂いの中に 我が青春
時は流れ 匂いは薄れ
青春の記憶も 時の彼方かな ♪♪ (加藤)

1 枚だけ当たりの入った3枚のカードの中から、好きなカード1枚をあなたに選んでもらいます。私は、残りのカード2枚を見てハズレを1枚捨てます。そこで私が「私の持っているカードとあなたの持っているカードを交換しますか」と聞いた場合、当たりを引きたいあなたは交換するのでしょうか。2枚のカードのうち、どちらかに当たりが入っている訳ですから確率は1/2となり、交換してもしなくても当

たる確率は変わらないと思うかもしれませんが、実際に当たる確率は、あなたのカードが1/3、私のカードが2/3、となり交換した方が当たる確率は高くなります。カードが3枚だとわかりづらいですが、100枚の中から選んだ1枚と、残り99枚からハズレ98枚を捨てた1枚とを比較すると分り易いと思います。しかし、確率は確率、勝負事の前では時の運が勝ります。どんなに確率を計算しても実戦では何の役にも立たないとよく言われます。やはり一番の必勝法はそれをやらない事なのでしょうか。(斉藤)

小 学生の子を持つ親としては、3.11以降、生活圏の放射能汚染が不安でたまらず、ネット通販で放射線量計を購入してしまいました。チェルノブイリでも活躍しているウクライナ製で、一見するとケータイか音楽プレイヤー風です。最近、テレビで市民の計測により高線量地域が報告されるニュースをよく見かけますが、そこに登場することが多い機種です。

線量計には、ガイガー=ミュラー計数管型と半導体型の2種類があります。私が購入したものは前者のタイプですが、今では後者のタイプで国内有名企業の製品が1万円を切る価格で発売されました。10月中下旬の時点では、ネット通販のみでしたが、発売開始からたった2分で売り切れるという人気ぶりでした。

1万円を切ることができたということは、部品代もずいぶん安価になってきている証拠でしょう。そのうち携帯電話に最初から放射線量計機能が組み込まれ、GPS機能と併せて活用し、計測地と計測結果を一緒に記録できるような端末が登場するのではないのでしょうか。(橋元)

こんな時が危ない!

- 工事繁忙期よりも、終期、特に撤収作業時
- 非常に危険と思われる作業よりも、それほど危険と思われない作業時
- 同一作業が長く続くよりも、1日~2日とか半日、あるいはもっと短時間で終わる作業時
- わかりきった常識的な作業手順を守らない時
- 作業時に積極的な人が、指示以外の作業をした時
- 安全設備を取りつける段取りに取りかかる前
- 教育を十分うけているはずの職長や工事監督がルール無視の行動をした時
- 立入り禁止箇所、危険箇所を承知して、そこへ行った時

投稿をお待ちしています!

- ☆ 本誌ならびに電気通信工事業務に係わる建設的なご意見、ご感想、ご要望等をお寄せください。
- ☆ 400~800字程度
- ☆ 送付先 〒150-0033 渋谷区猿楽町3-3 (社)情報通信エンジニアリング協会『Raisers』編集委員会
- ☆ 採用させていただいた方には薄謝を進呈いたします。

Raisers第59巻第7号(通巻第691号) 平成23年11月5日印刷 平成23年11月10日発行

定価630円(本体価格600円) ※会員、特別会員の本誌の購読料は、会費の中にこれを含む

■編集 社団法人情報通信エンジニアリング協会 〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町3-3

Tel. (03) 3464-3211(代) Fax. (03) 3464-3216

■発行所 社団法人電気通信協会 〒163-1455 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー13F

Tel. (03) 5353-0184 Fax (03) 5353-0194

(本誌掲載記事の無断転載を禁じます。)